# 経営比較分析表(令和5年度決算)

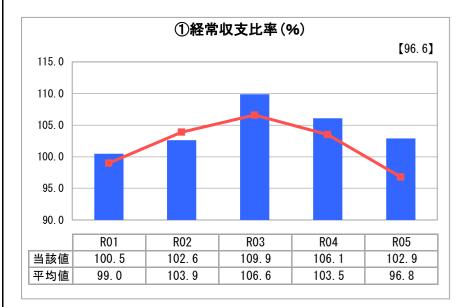
#### 神奈川県横須賀市 うわまち病院

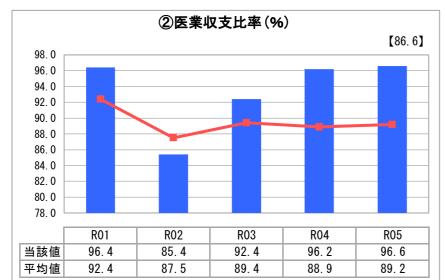
| T WINKERSKIP TO THE THE TENTE OF THE TENTE O |          |                    |           |            |  |  |  |  |
|--|----------|--------------------|-----------|------------|--|--|--|--|
| 法適用区分  | 業種名・事業名  | 病院区分               | 類似区分      | 管理者の情報     |  |  |  |  |
| 当然財務   | 病院事業     | 一般病院 400床以上~500床未満 |           | 非設置        |  |  |  |  |
| 経営形態   | 診療科数     | DPC対象病院            | 特殊診療機能 ※1 | 指定病院の状況 ※2 |  |  |  |  |
| 指定管理者(利用料金制)   | 28       | 対象                 | 透 【 未 訓 ガ | 救 臨 地 輪    |  |  |  |  |
| 人口(人)  | 建物面積(m²) | 不採算地区病院            | 不採算地区中核病院 | 看護配置       |  |  |  |  |
| 383, 488   | 20, 514  | 非該当                | 非該当       | 7 : 1      |  |  |  |  |

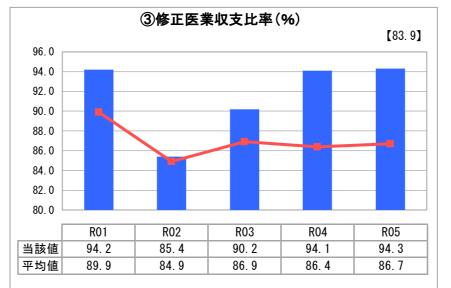
| 許可病床(一般)   | 許可病床(療養)   | 許可病床(結核)       |  |
|------------|------------|----------------|--|
| 367        | 50         | -              |  |
| 許可病床(精神)   | 許可病床(感染症)  | 許可病床(合計)       |  |
| _          | -          | 417            |  |
| 最大使用病床(一般) | 最大使用病床(療養) | 最大使用病床 (一般+療養) |  |
| 298        | 13         | 311            |  |

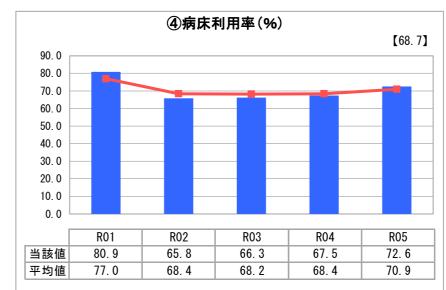
- ※1 ド・・・人間ドック 透…人工透析 I・・・ICU・CCU 未・・・NICU・未熟児室 訓・・・運動機能訓練室 ガ・・・ガン(放射線)診療
- ※2 救い救急告示病院 臨い臨床研修病院 がいがん診療連携拠点病院 感い感染症指定医療機関 へいへき地医療拠点病院 災い災害拠点病院 地い地域医療支援病院 特い特定機能病院 輪い病院群輪番制病院

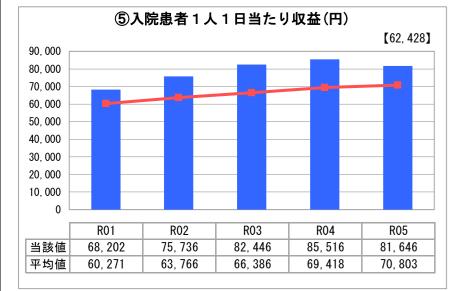
# 1. 経営の健全性・効率性

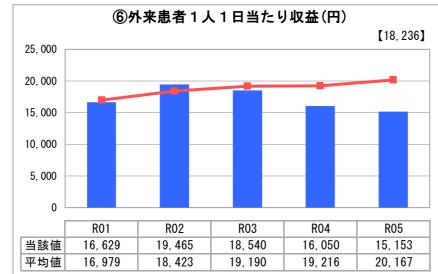


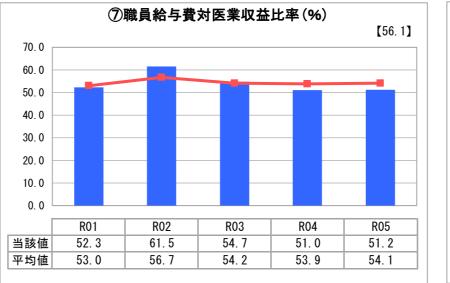


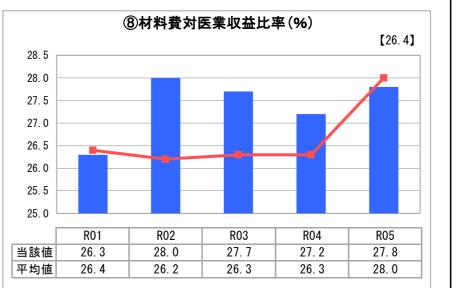




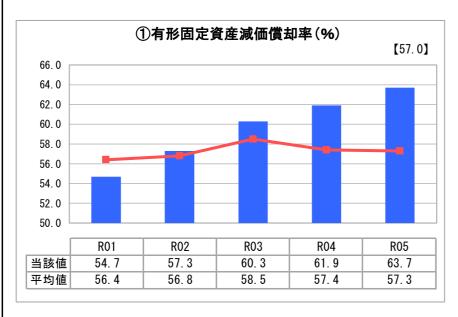


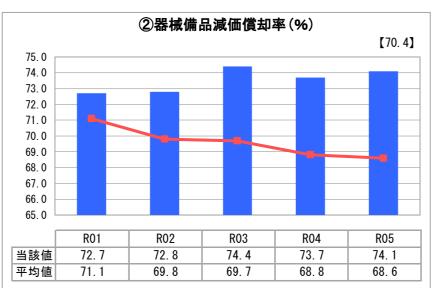




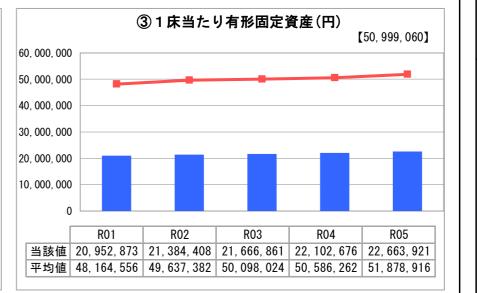


#### ⑨累積欠損金比率(%) **[54.5]** 40.0 35.0 30.0 25.0 20.0 15.0 10.0 5. 0 0.0 R05 R03 当該値 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 平均値 40. 1 40.8 33.8 29. 9 40. 4





2. 老朽化の状況



# グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 令和5年度全国平均

#### 経堂強化に係る主な取組(直近の実施時期)

| 性日法 101~1644年(世紀少天心的表)/      |    |           |    |           |    |  |  |
|------------------------------|----|-----------|----|-----------|----|--|--|
| 機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む) |    | 地方独立行政法人化 |    | 指定管理者制度導入 |    |  |  |
| -                            | 年度 | -         | 年度 | 平成18      | 年度 |  |  |

### <u>I 地域において担っている役割</u>

三浦半島の東部に位置し、地域医療支援病院、救命救急センター、地域周産期母子医療センターの指定を受けるなど、急性期医療を中心に回復期リハビリテーション病棟を保有し、横須賀・三浦二次保健医療圏において重要な役割を担っています。

#### Ⅱ 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

「①経常収支比率」は、新型コロナウイルス感染症関連の補助金の減に伴い、医業外収益が減少したことにより、前年度のポイントを下回りました。 「②医業収支比率」及び「③修正医業収支比率」は、入院診療単価が前年度に比して減少したものの、患者数が増加したため前年度に比して増加しました。また、類似病院の平均値を大きく上回りました。

「④病床利用率」は、患者数の増加に伴い、類似病院の平均値を上回りました。 「⑤入院患者1人1日当たり収益」は、手術件数は増加しているものの、患者数が大き

く増加したことから、前年度を若干下回りましたが、類似病院の平均値は上回っています。 「⑥外来患者1人1日当たり収益」は、患者数の増、投薬料の減に伴い、前年度及び類

似病院の平均値を下回りました。 「⑦職員給与費対医業収益比率」は、医業収益、職員給与費とも増加しましたが、類似 病院の平均値を下回りました。

「⑧材料費対医業収益比率」は、医業収益、材料費とも増加しましたが、類似病院の平均値を下回りました。

「⑨累積欠損金比率」は0%を継続しており、黒字による健全経営を維持しています。

#### 2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価償却率」は上昇傾向にあり、類似病院の平均値を大幅に上回りました。なお、本館と外来棟は築50年以上経過し、老朽化が進んでいるため、2025年3月の開院を目標に移転建替え事業を進めています。

「②器械備品減価償却率」は平均値を上回っているものの、器械備品の更新は計画的に行っているため、例年とほぼ同水準で推移しています。なお、令和3年度から新病院の開設に向け機器部品の整備を行っています。

「③ 1 床当たり有形固定資産」は類似病院の平均値を大きく下回っています。

## 全体総括

自治体病院として、救急医療や高度医療等の不採算部門の医療も 担う中で、指定管理者制度(利用料金制)を導入し、経営の健全性 の確保に努め、黒字経営を維持しているところです。

患者数については徐々にコロナ禍前の状況に戻りつつありますが、老朽化に伴う移転建替えにより、多大な費用の負担が必要となることから、将来的な人口予測を踏まえながら、採算面を慎重に考慮して建替え後の病院の経営持続性を確保する必要があります。

市立病院を2病院開設し、同一指定管理者による運営を行っている強みを生かし、令和5年度に策定した経営強化プランに基づいた機能分化・連携強化等を進めていきます。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。